

事業所名		公表日			
ひかり岩見沢5条（放課後等デイサービス）		2025年3月31日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2	・子どもたちが伸び伸びと遊べる空間がある。 ・人数にもよるが、体の大きい高学年には狭い。 ・統合当初は、利用定員があまりに多く、児童館のようだったが、利用人数の制限よって、安心して支援させていただけるようになった。 ・人数をバランスよく配置している。スペースも余裕をもって使える。 ・人数が多い日は狭く感じる時もある。 ・収納を兼ねて小上がりを作成する等してスペースの有効活用を図った。	・身体を使う活動については、部屋を移動して行うなど工夫しています。 ※体育館や外での活動も取り入れて、身体を動かす機会を保障していきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	・外出レク等、人数が多くなることには保護者に参加ご協力をお願いすることで安全に行えている。 ・全てにおいてではないが、配置できている。 ・午後からは職員が送迎が多くなり、ホールが手薄になる日もあります。	・職員は適切な人数になるよう配置しています。 ※送迎等が重なり職員数が少ない時は、職員の配置を考え、対応できるよう検討していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	・使いやすいようにバリアフリー化されている。 ・車椅子に対応していない。玄関が狭い。 ・視覚的にわかりやすく身支度や学習などメリハリがつかうよう配慮している。玄関はバリアフリーではないので身体的に難しい利用者には折りたたみみすで対応している。 ・視覚的にわかりやすい仕組みを作っているが、バリアフリーではない。	・バリアフリー化されていない玄関は、すのこを置き段差を少なくしています。また、手すりなど、必要最低限の設置はあります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		・毎日の掃除と消毒は怠らず行っている。フローアーマットを駆使し、療育にはできる限りの配慮をしている。 ・毎日の清掃の他、おもちゃの消毒を徹底し、おもちゃ類も整頓して片付けている。	・清掃や消毒作業及び、室内の整理整頓を心がけ環境を整備しています。活動に合わせ、使用する部屋を変えるなどの工夫もしています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		・奥に個室が使える。 ・学習やクールダウン、個別のお話し等に奥の金の間を使用しており、基準を満たしている。	・個別の部屋を確保し、学習やクールダウンの場所としています。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		・会議だけでなく、日頃の空き時間等にも、各自考え方を伝えあっている。 ・事業所会議を毎月行っています。 ・全職員が参画する態勢になっている。	・事業所会議や支援会議を開催し、改善に努めています。また、空いている時間を有効に使い、問題点を1つ1つ話し合い業務改善に努めています。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・面談の際にも、ご意見を伺っている。 ・回覧にて各自確認し、共有している。 ・アンケートを行っています。 ・保護者向け評価表を記載していただき、それを業務改善につなげている。	・アンケートを実施し、いただいたご意見を参考にしながら改善に努めています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・様々な場面でする合わせているが、改善が難しい場合もあり、どうすべきか改善策を考えている。 ・事業所会議の他にも、日々の中で管理者へ伝えることができている。 ・定期的に個人面談が行われています。	・日頃から意見を言える環境を作り、業務改善につなげています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	7	・外部評価は行っていない。 ・外部評価は行っていないが、今後行う予定。	・現在、第三者による外部評価は行っておりません。 ※外部講習等、広く外部の人が入る機会を作り、様々な意見を伺うことで改善につなげていきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		・確保されている。 ・定期的に研修が開催され、参加することができている。 ・s s tの研修、事業所内研修等。	・内部研修や外部研修に参加できるよう、出勤体制を整えてきました。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	2	・支援会議で共有し、回覧、HUGでも日々確認できている。 ・これから公表される予定。	・今年度から支援プログラムは作成しましたが、まだ公表には至っておりません。今後は毎年公表できるよう努めていきます。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		・支援会議を行い、アセスメントの内容に反映させている。その後の保護者との面談にて計画を作成している。 ・保護者と面談し、話しの中で、ニーズや課題を分析し、作成している。 ・支援会議が月一で行われています。	・放課後等デイサービス計画については、定期的に面談を行い、作成しています。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		・支援会議を行い、アセスメントの内容に反映させている。その後の保護者との面談にて計画を作成している。 ・日々職員と連携し、支援会議で理解を深めている。	・月1回支援会議を開催し、全職員からの意見も取り入れながら、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		・支援会議を行い、アセスメントの内容に反映させている。その後の保護者との面談にて計画を作成している。 ・計画を回覧し、職員間の共有を図っている。	・全職員が放課後等デイサービス計画を回覧し、統一した支援にあたっています。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子を職員間で共有し合っている。 ・アセスメントを職員全員で確認している。 ・日々の行動観察は、データ化して残されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ツールを活用しながら、職員間で状況を確認しています。また、日々行動観察し、変化がある際は職員間で情報共有を図っています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や本人にご意向を伺い、職員で検討し、設定させていただいている。 ・保護者と面談し、児発管を中心に具体的に支援内容を決めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス計画は、長期、短期、三つの本人支援と家族支援、移行支援、地域支援・地域連携の項目を入れて作成しています。 ※支援内容については、具体的な内容になるよう心がけていきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・担当を決めて行っている。 ・支援会議を行い、チームで検討している。 ・利用児童にあわせて、その都度職員で考えています。 ・単独ではなく、意見を出し合って決定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月レク会議を開催し、月ごとの内容を検討しています。細かな内容については、担当チームが主となり、内容を煮詰めております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・レク後にフィードバックを行い、それをふまえて次回につなげている。 ・利用児の状況を見て、日々の活動を変えられる様になっている。 ・毎日違うレク案を立てています。 ・新しいメニューを組み込み工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回同じような内容にならないように工夫しています。新しい活動を取り入れたり、以前行った活動でも、フィードバックを活かし、内容を変更して行うこともあります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・個別に宿題に取り組んだり、マンツーマンで利用児と話しをする場を設けている。 ・保護者と面談し、確認しながら必要に応じた支援につなげている。 ・各自の課題にあわせて作成されています。 ・学習や気持ちの落ち込みなどで、個別に支援をしたり、レクの中で、集団活動をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス計画作成にあたり、各自の課題目標設定に合わせて考えています。 ※設定活動と自主活動の時間を使いながら、個別と集団での活動を取り入れています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日では出来ない。 ・朝うちを行い、職員間で共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り朝打ちをし、その日の活動内容や役割分担の打ち合わせを行っています。 ※隙間時間を活用し、打ち合わせの時間を確保していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・その日のできたことを居る職員で共有。毎日では出来ない。 ・送迎後、その日の伝達事項を残っている職員で共有、必要の際はラインワークスを使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎後に居る職員で、打ち合わせや振り返りを行っています。その時いない職員には、LINEやラインワークスを活用し共有しています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・HUGにて日々入力している。ヒヤリハットや保護者との会話も必要に応じ入力。 ・HUGを活用しています。 ・活動記録を作成しながら、気付いた点等を共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGを活用し、記録をデータで残しています。 職員間で詳細を確認しあうこともあります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議にて職員間でまとめたものを参考にし、モニタリングを作成、保護者との面談にてお話しをお伺いし、見直ししている。 	<ul style="list-style-type: none"> 半年に1度保護者様と面談を行い、ご意見をお聞きして放課後等デイサービス計画の見直しをしています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流の機会として、他事業所（近隣）との交流でモルック大会を行ったり、夏祭りを行っている。 ・基本活動を複数組み合わせている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【自立支援と日常生活の充実のための活動】【創作活動】【地域交流の機会の提供】【余暇の提供】の4つを基本として組み合わせながら支援を行っています。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・複数の選択肢を準備し、自己決定が難しい利用児にも、自分での自主性が育つ支援を行っている。 ・日々の変化に対応できる様になっているが全てではない。 ・レクの時間を活用して、自己選択ができる場を設けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で、自己選択ができる場を設け、自己決定できる力をつけています。自身の決定が難しい利用児には、個別でサポートしています。 	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・参加している。参加した管理者より伝達されている。 ・児発管を中心に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議や関係機関との会議へは、児童発達支援管理責任者が参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・医療との連携は、ほぼ無いに等しい。その他の関係機関とは、必要の際に連携している。 ・保育園、学校と連携し、対応できる様になっているが全てではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉、保育園、幼稚園、学校とは、必要に応じて連携を図っています。医療機関とは、今現在連携をとっていませんが、今後必要に応じて連携を図っていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を通して、又は直接学校と連絡、調整を行っている。 ・時間割を確認したり、下校時の申し送りを行っている。 ・利用予定表や電話で行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用予定表をお渡しし、利用日を共有することで送迎時間の変更などの連絡をいただいています。 ※日頃からしっかりお話し、予期せぬ事態がおこった時、スムーズな対応をしていきたいと思えます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・卒業後も通園している他児童がいる場合、情報を共有させていただいている。 ・就学前に面談し、情報共有をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前、相談支援事業所の方と一緒に学校に訪問し、支援内容や情報共有を図っているケースもあります。 就学前相談では、事業所での様子を記載し、市に資料を提出しています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・移行した子はまだ5条では出来ない。必要に応じ、提供することは可。 ・希望があれば提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、卒業に伴い障害福祉サービスへ移行したケースはございません。 ※要望がありましたら、随時情報提供できる体制を整えていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所部会等に参加し、機会を設けている。 ・モニタリングを含め、定期的に連携を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門機関から言語聴覚士、臨床心理士の先生をお招きし、助言をいただく機会を設けています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回あるかないか。 ・児童館との交流はないが、他事業所との交流はある。 ・交流はない。 ・他の子どもと活動する機会は夏祭り以外ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館との交流機会を設けることはできませんでしたが、近くの放課後等デイサービスの事業所とは、交流を図り、一緒に活動することができました。

関係機関や保護者との連携	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所部会への参加をしている。 ・必要な研修に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所部会には、複数の職員が積極的に参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時やHUGを活用し、行っている。必要に応じ、面談等も行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時やHUG、LINEで、日頃から共通理解を図っています。電話での相談も受け、支援の方向性について共有しています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・面談時や送迎の際に、保護者への助言等を行っているが、研修はムーブメントにて実施予定。 ・家族参加ができるレクがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子参加の行事を取り入れて、家族支援やペアレント・トレーニングに準ずる場を提供しています。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が契約時に丁寧に伝えている。 ・面談を行い、丁寧な説明をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に管理者が、資料を用いて丁寧に説明しています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・面談にて実施している。 ・面談の中で1つ1つ確認して意向を確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に1回面談を行い、保護者様とお子様様の意向をお聞きする場を設けています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・面談にて実施している。 ・計画を1つ1つ説明し、同意を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス計画を1つ1つ説明し、保護者様から同意を得ています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・面談時だけでなく、送迎時やLINE、電話などで対応している。 ・必要に応じて、面談や助言をしている。 ・その場でお答えできないことも職員で話し合い、LINEなどでお伝えしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談を行い、その都度相談を受けています。また、送迎時に相談を受けたものは、一旦持ち帰り適切な助言等をさせていただきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・外出レク(保護者同伴)を実施することで交流する時間を計画、実行している。 ・今年は保護者会の開催はできませんでした。 ・父母の会はない。保護者から保護者同士の交流を求める声はあまりない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の中で、保護者様はじめご家族で参加できるイベントを提供しております。その中で、保護者様同士や兄弟姉妹同士が交流できるような場を設けています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・誠心誠意対応させていただいている。 ・職員間で共有し、迅速かつ丁寧に対応している。 ・子どもからの話は、その場で対応している職員が丁寧に対応するように心がけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情に関しては、迅速に対応できるような体制を整えています。 ※体制を整え、丁寧な対応を心がけて参ります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・最低でも月1回以上は発信している。 ・通信を発行している他に、日々HUGや送迎時にお伝えしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回HUGにて、わかり通信を発信しています。また、SNSでも、レクリエーションの活動を投稿しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・十分留意している。 ・職員全体の共通理解とし、十分留意している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員それぞれが、個人情報の取り扱いについては細心の注意を払って取り扱いをしています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・簡潔にまとめお伝えさせていただいている。 ・1つ1つ説明し、わかりやすく説明する様に心がけている。 ・伝わりやすい言葉を使うように意識しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい言葉で説明することや、視覚表示を活用するなどの配慮をしています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・招待とまではいかないが、夏祭りなど近隣へチラシをポストインしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りに関しては、地域の方々へチラシを配り、お知らせしています。 ※今後は、避難訓練なども、地域の方に参加してもらえる機会を作っていきたいと思っております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・実施している。先日救命救急講習を受けている。 ・マニュアルを作成し、周知している。定期的に訓練をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は定期的に行っています。 ※マニュアルに避難場所等を入れ、保護者様に周知できるように準備していきたいと思っております。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・行っている。年4回以上実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の発生に備え、避難袋の準備や定期的に避難訓練を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・服薬等を行っていない。 ・契約時に保護者に記入していただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時に、服薬や予防接種の確認及び発作や持病について確認しています。服薬の種類や量の変更時には、毎回お知らせいただいております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・指示書はないが、保護者から聞いている。 ・現在、医師の指示書のあるアレルギー児はいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、医師の指示書が必要な利用児童はおりません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・防災防犯、虐待など研修を受けたり、訓練等を行っている。 ・必要な研修、訓練を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な環境設定を、子どもたちを受け入れる前に整え、支援を行っています。日頃から避難訓練や研修にも参加しています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への周知に関しては、まだ不十分だと感じることがある。学校の緊急下校もそのうちのひとつ。 ・緊急連絡先を確認し、連絡がとれるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡先の一覧表を作成し、緊急時にはすぐに連絡がとれるように用意しています。 ※災害によつての避難場所を保護者様に周知していきたいと思っております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・HUGへ入力し、全員で共有する為、支援会議にて周知できている。 ・職員全体で共有し、再発防止に向けて検討している。 ・ヒヤリハットのパファイルを作成しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットは、現在、HUGを活用し、残っております。職員間で共有し、再発防止に努めています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加し、事業所内でもフィードバックできている。 ・定期的に研修に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修、内部研修にて、虐待防止について学ぶ機会を設けています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・契約の際に説明しているが、命にかかわる時や、ケガにつながる際のホールドに関しては、当事者とその家族へ十分な説明をさせていただいている。 ・身体拘束を必要とする児童なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、身体拘束を行うケースはございません。 ※今後、やむを得ず身体拘束を行うケースについては、十分な話し合いの下で決定し、保護者様への十分な説明と同意のもと、放課後等デイサービス計画に記載の上で行っていきます。 	